



北米ホーリネス教団  
オレンジ郡  
キリスト教会  
「週報」  
2016年3月20日

### 2016年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 毎日少しでも聖書を読もう。
3. 祈りに参加しよう。
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

#### ◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am  
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am  
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm  
 みふみ会 : 水曜日 10am  
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm  
 家庭集会 : 各地区に2箇所  
 牧師 : 榊原 宣行 (日語部)  
           : 益田デーロ (英語部)  
 電話 : (714) 827-6244 (教会)

E-Mail : nobu@occc.org  
 教会 Facebook : オレンジ郡キリスト教会  
 教会所在地 : 4872 Bishop St.  
 Cypress, CA 90630

石 叫

## Palm Sunday

「パームサンデー」

イエス様が十字架にかかられた金曜日と復活された日曜日、その一週間の始まりが今日「パームサンデー(棕櫚の聖日)」である。日本でパーム(棕櫚)という、扇形をした種類のものを連想する。しかしイエス様がエルサレムに入城された際に民衆が手にとったそれはナツメヤシという種類で、その葉の大きさは同じようであっても鳥の羽のような形状をしている。ここカリフォルニアの食材店などにはドライフルーツとして Dates がいつでもどこにでも並んでいるが、これがまさにナツメヤシの実。カリフォルニアとパレスチナ地方とは気候が良く似ているため、特産物もまた似ている。あの当時民衆が手にとって旗のようにして振り、あるいは道に敷き詰めたそれを、私たちは自分自身で比較的容易に手に取って試してみることが出来るわけである。

その日、民衆は「ホサナ、主の御名によってきたる者に祝福あれ、イスラエルの王に」(ヨハネ一・二三口語訳)と叫んだ。「ホサナ」とはアラム語で「今お救いください」という意味だが、その当時は感嘆詞のようになっただけという。つまり日本風に言えば「バンザイ」といったところだろうか。しかし私たちは今日、本当の意味で「ホサナ、イエス様の十字架を感謝します!」と心から叫び、イエス様を心のうちにお迎えしたい。

#### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

